

豊かで 住みよい 町づくり

Vol.

93

議会だより

2024.5.1 発行

# 上勝



2P

第2回臨時会・第3回定例会 補正予算・当初予算

5P

審議案件と議決結果

6P

主な質疑・討論

8P

一般質問  
6名が町政について質問

14P

まちのようす

# 令和5年度 一般会計補正予算 (補正第5号)

第2回  
臨時会

会期 1日  
開会 令和6年2月7日  
閉会 令和6年2月7日

補正額  
(追加)

8,155万円

総額

34億3,083万円

## ●総務

主なもの

コロナ臨交金事業費(電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分)	
上勝町生活応援クーポン事業補助金(1人5千円)	705万円
いんどりシステム改修事業補助金	680万円
物価高騰対応非課税世帯等生活支援給付金	415万円
物価高騰対応臨交金事業費(一体支援枠)	
令和5年度均等割のみ課税給付金	700万円
定額減税しきれないと見込まれる調整給付金	3,480万円

## 令和5年度 簡易水道事業特別会計補正予算 (補正第1号)

補正額  
(追加)

3,349万円

総額

7,499万円

●主なもの  
予備費

(簡易水道改修等基金繰入相当)

3,349万円

## 令和6年 第2回上勝町議会臨時会 審議案件と議決結果

(第1日) 令和6年2月7日(水)

○：賛成

×：反対

－：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質 疑	討 論	結 果	平 原 美 和	関 康 昭	前 田 敏 宏	酒 井 直 美	高 石 雅 弘	日 下 一 茂	岡 本 明	田 中 寛
議案第3号	上勝町簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第4号	上勝町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第5号	令和5年度上勝町一般会計補正予算(補正第5号)について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第6号	令和5年度上勝町簡易水道事業特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－

# 令和5年度 一般会計補正予算 (補正第6号)

第3回  
定例会

補正額  
(減額)

△7,350万円

総額

33億5,732万円

会期 13日  
開会 令和6年3月7日  
閉会 令和6年3月19日

増額の主なもの

- 総務 一般管理費  
    いろいろの里整備基金積立金…………… 1億円
- 衛生 ゼロ・ウェイスト推進費  
    ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)推進基金積立金…………… 535万円

減額の主なもの

- 民政 老人保護措置費  
    援助費…………… △3,000万円
- 土木 地方創生道整備推進交付金事業費  
    工事請負費(交付金)…………… △2,000万円

## 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第3号)

補正額  
(減額)

△297万円

総額

2億376万円

- 主なもの 直営診療施設勘定繰出金  
    上診特別会計繰出金 △305万円

## 国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)

補正額  
(減額)

△321万円

総額

1億2,525万円

- 主なもの 予備費  
    (国保会計繰入金ほか相当) △321万円

## 国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第1号)

補正額  
(追加)

8万円

総額

2,032万円

- 主なもの 予備費(国保会計繰入金相当) 8万円

## 高鉾財産区特別会計補正予算(補正第1号)

補正額  
(追加)

30万円

総額

380万円

- 主なもの  
    財産管理費 県単林道事業清水山線舗装工事地元負担金 △60万円  
    財政調整基金費 高鉾財産区財政調整基金積立金 100万円

# 令和6年度 一般会計当初予算

## 総額 32億3,000万円

### 主な事業

前年度より2億400万円 (6.7%) の増額

- 森林基盤整備事業費 1億3,962万円
- 地方創生道整備推進交付金事業費 6,361万円
- 道路メンテナンス事業費 8,500万円
- 地域おこし協力隊関連事業費 6,080万円
- 国土調査事業費 7,739万円
- 社会資本整備総合交付金事業費 6,000万円
- 町営住宅整備事業費 7,734万円
- 消防ポンプ自動車整備事業費 2,579万円

### 当初予算の様子を家計に例えてみました

収入				支出			
収入の種類	収入(円)	構成比(%)	令和6年度の歳入	支出の種類	支出(円)	構成比(%)	令和6年度の歳出
年収	255,354	5.7%	町税	ローンの返済	568,946	12.7%	公債費
預金取崩し	1,178,211	26.3%	繰入金	家の購入・改築 車の購入など	963,176	21.5%	普通建設事業費 災害復旧費
雑収入 (パート収入等)	215,035	4.8%	分担金・負担金・使 用料・手数料・財産 収入・寄附金・諸収入	衣食費	721,262	16.1%	人件費
前の年の節約	17,920	0.4%	繰越金	自治会費・交際費 同好会費など	430,069	9.6%	補助費等
親からの援助	1,527,642	34.1%	地方交付税	子どもへの仕送り	273,273	6.1%	繰出金
	282,233	6.3%	国庫支出金	電気・水道・消耗品など	972,136	21.7%	物件費
	367,351	8.2%	県支出金	教育費・医療費	322,552	7.2%	扶助費
	129,917	2.9%	地方譲与税	預金	156,796	3.5%	積立金
	22,399	0.5%	地方消費税交付金	家、車などの修繕費	53,759	1.2%	維持補修費
	8,959	0.2%	その他の交付金	生命・損害保険など	4,480	0.1%	投資及び出資金・貸付金
新しいローン	474,868	10.6%	町債	急な支出に備えて準備	13,440	0.3%	予備費
計	4,479,889	100.0%		計	4,479,889	100.0%	

年収の額は、令和6年度上勝町一般会計当初予算額を町世帯数で割り算したものの。

R6年度一般会計当初予算額 32億3000万円  
世帯数 (R6年4月1日時点) 721世帯

年収の額 4,479,889円

## 令和6年度 特別会計当初予算

### 総額 7億8,113万円

- 国民健康保険 (事業勘定) 2億3,000万円
- 介護保険 3億4,900万円
- 国民健康保険 (診療施設勘定) 1億2,610万円
- 国民健康保険 (福原診療施設勘定) 2,061万円
- 奨学資金 165万円
- 後期高齢者医療 5,047万円
- 高鉾財産区 330万円

## 令和6年度 公営企業会計当初予算

### 総額 5,343万円

- 簡易水道事業 5,343万円



(第3日) 令和6年3月19日(火)

○：賛成

×：反対

－：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質 疑	討 論	結 果	平 原 美 和	関 康 昭	前 田 敏 宏	酒 井 直 美	高 石 雅 弘	日 下 一 茂	岡 本 明	田 中 寛
議案第7号	上勝町個人情報保護法施行条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第8号	上勝町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第9号	上勝町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第10号	上勝町子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第11号	上勝町介護保険条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第12号	上勝町簡易水道改修等基金条例を廃止する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第13号	令和5年度上勝町一般会計補正予算(補正第6号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第14号	令和5年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第3号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第15号	令和5年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第16号	令和5年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第17号	令和5年度上勝町高鉾財産区特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第18号	令和6年度上勝町一般会計予算について	有	有	組替案否決	○	×	×	×	○	○	×	－
		有	有	原案可決	×	○	○	○	×	×	○	－
議案第19号	令和6年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第20号	令和6年度上勝町介護保険特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第21号	令和6年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第22号	令和6年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第23号	令和6年度上勝町奨学資金特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第24号	令和6年度上勝町後期高齢者医療特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第25号	令和6年度上勝町高鉾財産区特別会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第26号	令和6年度上勝町簡易水道事業会計予算について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第27号	工事請負契約の締結について(令和5年度町単独野尻住宅新築工事(2棟目))	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
諮問第28号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	無	無	原案推薦可	○	○	○	○	○	○	○	－
発議第1号	上勝町議会委員会条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	－
-	議会運営委員会委員の選任について	無	無	選任	○	○	○	○	○	○	○	－
-	委員会の閉会中の継続調査について			承認	○	○	○	○	○	○	○	－
報告事項	寄附の申し立てについて			報告								

# 主な質疑・討論

## 第3回上勝町議会定例会

### 議案第18号 令和6年度上勝町一般会計予算について

#### 組替え動議

提案者 高石議員  
曰下議員  
令和6年度上勝町一般会計当初予算の組替えを求める動議を提出する。

#### 提案理由

上勝町美しい集落再成プラン支援補助事業は、昨年度まで一集落100万円の上限で、景観や日当たりがよくなると非常に好評であった。例年どおり100万円上限に組み替えてほしい。同時に、実行していない地域には、補助金事業の利用を促すような配慮を行政側にはお願いしたい。

#### 〔原案に対する質疑〕

##### 問 曰下議員

淵神の塔解体とあるが日程等は。

##### 答 吉積企画環境課長

予算が通れば、4月より発注の準備を進め、地元と調整をして実施したい。

実施され平均単価は幾らか。

##### 答 吉積企画環境課長

令和2年度1317万円  
16件、平均単価81万円  
令和3年度1551万円  
19件、平均単価81万円  
令和4年度1998万円  
23件、平均単価86万円  
令和5年度1710万円  
21件、平均単価81万円(見込み)

##### 問 岡本議員

ゼロウェイスタウン計画推進事業は地元企業推薦・支援していくべきでは。

##### 答 吉積企画環境課長

できるだけ町内で随意契約し、地元業者育成を図っていく。

##### 問 曰下議員

消防自動車の納車予定はいつか。

##### 答 井本参事兼総務課長

まだ決まっていない。

##### 問 前田議員

消防服等はどうなっているのか。

##### 答 井本参事兼総務課長

防災服上下、帽子は行き渡っていない町職員用。消防団の活動服は新入団員等の活動服。反射チョッキは各分団で団員へ配布予定。

羅されている。

##### 賛成 岡本議員

しっかりした予算だ。問題は無い。

#### 〔組替え案に対する質疑〕

##### 問 岡本議員

利用を促しても、高齢であったり、人数が少なかったりいろいろな面で出来ない所がある。100万円に上げた場合に格差がなくなると考えているのか。

##### 答 高石議員

実績として、平均毎年約20集落が80万円余りの事業をしている。何にしても、補助金を使っている人といない人と分かれるのは当然。啓発していくことが重要。

##### 反対 酒井議員

事業自体は、大変いい事業だと思う。今回この編成では、1,000万円という高額なものになる。この事業を続けていくのであれば、譲与税利用とか基金利用とか、一度体制づくりの見直しが必要。検討したうえ、今後補正し、今回、当初予算という非常に大事な時期に全体を揺さぶる組替えには反対。

##### 賛成 平原議員

意欲のある方の金額を下げること活動の幅を妨げることは惜しい。減額は来年度以降へもちこし、一年課題を見直す時期としてはどうか。

##### 問 高石議員

建坪単価はいくらになるか。

##### 答 笹尾建設課長

坪当たり147万7千円。

#### 発議第1号

#### 上勝町議会委員会条例の一部を改正する条例について

発議者 前田議員

上勝町議会委員会条例第4条の2第2項において、議会運営委員会委員の定数は3名となっているが、適切な運営を図るため、委員定数を4名に見直す。

選任議員 関 康昭

### 討論

#### 賛成 酒井議員

町の方針と施策が十分網

### 討論

##### 反対 岡本議員

事業ができる地区、できない地区の格差が生まれている。できない地区に対して違う打開策も考えてもらいたい。

##### 賛成 曰下議員

美しい村連合に加盟していることもあり、開拓できる所はどんどんやるべきだ。

議長 田中 寛



いつの間にか桜の季節も過ぎ、眩いばかりの新緑の季節となりました。1年を通し最も活気あふれる景色を目の当たりにして、心から人生はいいものだなと感じています。しかし、その反面、忙しさにかまけ、四季の移ろいを感じる余裕もなく、毎日が瞬く間に過ぎているのも事実です。こんな時こそ、もう少し余裕をもって、人生をゆつくりと味わいながら生きてみたいと感じている今日この頃です。

今、上勝を考える。  
～防災減災対策～

新年早々、能登半島を中心とする大地震が発生し、多くの尊い命が失われました。ここに謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された全ての方々へ心よりお見舞いを申し上げます。

しかし、災害はけっして他人事ではなく、死者最悪32万人にも達すると予想される南海トラフ地震の発生確率は、今後30年以内に70から80%とされ、まさに、いつ発生してもおかしくない状況であることを忘れてはなりません。

上勝町の予想震度は6強と予想され、自然の計り知れない力により、建物崩壊はもとより土砂災害や幹線道路の寸断による陸の孤島化など、甚大な被害となる

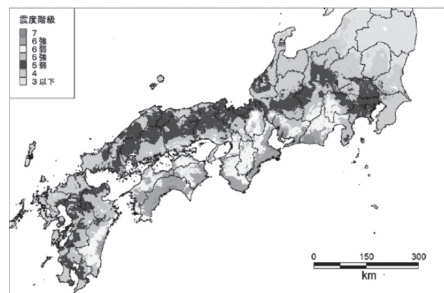
ことが予想されます。私たちは、災害の発生を止めることはできませんが、これに備えることによ

り、被害を最小限に留めることはできます。

本町の災害対策基本法に基づく避難行動要支援者名簿登録者は237名、その内、高齢者等自ら避難することが困難な住民ごとに作成される個別避難計画ほどの程度進捗しているのか。

また、町が災害に備えて行う防災訓練は、地域防災計画の定めに従い関係機関と連携し、住民参加による実効的なものとなっているのか。さらに、人が生活する上で最も重要な水や食料の備蓄・資材等の確保は十分なのか。防災対策の基本となる地域防災計画や事業継続計画は有効なものとなっているのか等々、あらゆる観点から災害から命を守る備えについて検証する必要があります。

今、官民を問わず、覚悟をもって防災減災力の強化に本気で取り組まなければならない時が来ているのではないのでしょうか。



南海トラフ巨大地震の震度分布 (気象庁より)

活動報告

1月～3月の主な活動

- 上勝町二十歳を祝う会 (1月2日)
- 消防出初式 (1月4日)
- 徳島県伝勝浦郡選手団 解団式 (1月5日)
- 第一回上勝町臨時議会 (1月10日)
- 議長副議長就任挨拶 市町村訪問 (1月16日)
- 町政座談会 (1月17日～2月8日)
- 徳島県市議会議員研修会 (1月23日)
- 勝浦町スポーツ少年団 連合会駅伝大会 (1月28日)
- 和歌山九度山町議会 上勝町視察 (2月1日)
- 徳島県市町村 トップセミナー (2月5日)
- 第2回上勝町臨時議会 (2月7日)
- 勝名地区町村議会 議員研修会 (2月16日)
- 勝名地区町村議会議長会 定期総会 (2月28日)
- 徳島県町村議会 議長会定期総会 (2月28日)
- 高齢者教室閉講式 (2月29日)
- 第3回上勝町議会定例会 (3月7日～3月19日)
- 上勝中学校卒業式 (3月8日)
- 上勝小学校卒業式 保育修了証書授与式 (3月15日)
- 小松島市外三町村 衛生組合定例会 (3月29日)



# 問 ゼロ・ウェイストセンター 雨樋について



前田敏宏 議員

企画環境  
課長

## 梅雨時期までに設置をする

### ゼロ・ウェイストセンター 雨樋について

問 令和5年6月議会において、再三にわたり質問をしていながら、予算が9月議会まで決まらずに、どの進捗もわからないままになっているのか。

答 吉積企画環境課長

本年1月中旬にやっと設計図ができた。年度内発注、施工を指し設計の積算作業を開始したが、単価見積徴収等積算作業に不測の日数を要したため。

問 梅雨時期には完成しているのか。町民の事は考えているのか。

答 吉積企画環境課長

工期自体は、資材が来たら日数もかからない。梅雨時期までには早期完成を目指す。当然上勝町の町民が一番と考える。

### 災害対策榎原谷 土砂撤去について

問 今年一月に能登半島で大規模な地震が発生し、まさに自然災害はいつ起こるか分からない。また、上勝町でも、南海トラフ地震がいつ起こるか分からないなか土砂

撤去工事を施工していたが、なぜ止めたのか。止めた理由を伺いたい。

答 笹尾建設課長

県に確認したところ、砂防堰堤2基内に蓄積している土砂等については、撤去できる土砂は全て撤去できている。県の担当者によると、技術的に撤去できない転石等もあったと聞いている。

問 当初土砂の撤去は3600立方と聞いていたが、1230立方しか撤去できていない。

答 笹尾建設課長

県の担当者によると土砂撤去の土量は、1700立方できている。

問 何百万もかけ、作業道路も補修をし、もう使わないのか。

答 笹尾建設課長

県の担当者によると、これから先台風等で、土砂が蓄積した場合仮設道路を置いてるので見回りも行い随時撤去をする。



榎原谷 (旭)

### 災害対策八重地深森「茶地ノ本」土砂滑落について

問 昨年6月議会と同僚議員の方から質問した件で、6月1日に県の担当者として協議する予定となっていたがその後は、どのようなになっているのか。

答 笹尾建設課長

昨年6月に地表踏査、8月にドローンを活用し県担当者と協議をし、規模が大きいことから県営事業で対応してもらう。

問 県営事業での検討はどのようにするのか。

答 笹尾建設課長

工事については、令和6年度に着手の予定になっている。

問 具体的にどのような工事が行われるのか。

答 笹尾建設課長

最終決定ではないが、鉄製の土留め工・簡易法枠工・筋工を計画している。

### 上勝バイオコンテナについて

問 令和4年12月議会で町長の答弁のなかで、コンテナが売却できるかもと言っていたその後は。



広域の入り口 (藤川)

問 佐々木産業課長は当初の予定で運賃を差し引いても、多少のプラスになるのではないかと云う事だった。ただ、その後プラスチックの価格が下がり話が止まっている。

答 花本町長

コンテナに関しては、できるだけお金になる、もしくはプラス・マイナスゼロで処分できれば最もよい方法と考える。

問 プラスチックが水素に代わる会社もあるのだから検討してほしい。

### 広域農道について

問 藤川地区1・3工区について、難航していた地主さんと話が進んだと伺った。どのように進んでいるのか。

答 笹尾建設課長

用地関係者は三名で既に一名は登記が完了し、残り二名についても既に交渉できている。令和6年度に本契約に向けて進めている。工事は時期

は未定。  
問 もう既に10年以上が経過していると思う。早期着工に向けて県にお願いしてほしい。

### 地方創生について

問 上勝町の一番の課題でもある人口問題について、今年度の目標は達成できたのか。また、今後目標についても伺う。

答 吉積企画環境課長

上勝町地域創生人口ビジョンにより、2040年人口を確保することを目標にしている。今年度は45名の転入者、41名の転出者で4名の社会増となっている。多くの自治体が社会減となっており、本町も2年連続で社会増となっている。このような状況のなかで、先般町長の所信でもあった国立社会保障・人口問題研究所が発表した、5年ごと実施している推計人口において、2040年の推計人口が85万人と推計されている。明らかな人口減少傾向は、油断しなげにやむを得ず、引き続き移住・定住を図っていく必要がある。課題は人口問題が一番の課題なので、2040年目標をクリアしてほしい。





酒井直美 議員

# 問 町政座談会を終えて

町長

## 今後も意見箱設置で 継続していく

### 町政座談会を 終えて

**問** 町政座談会を終えてどのような感触成果を得たか。

**答** 花本町長

10か所196名の参加で直接町民の声をしっかりと拝聴した。特に、女性の意見も伺えて良い感触をもった。成果については、大きなスケールのご意見もあつたが、効果を検証し予算化を含め検討しなければならぬ。町道修繕等町独自で対応できるものは、安全安心を確保する。また、意見箱を設置し、今後も町民が意見を述べられる機会をつくる。

### 防災について

**問** 大規模な地震等自然災害が起こった場合、孤立する可能性があるか。集落の想定はしているか。

**答** 井本参事兼総務課長

県の地域防災計画では、上勝町は震度5強が想定されており、孤立の可能性がある集落は、約27集落と想定している。

**問** 孤立が想定される集落の集会所等に、最低限必要とされる防災備品を細分化して設置・配備

してはどうか。

**答** 井本参事兼総務課長

指定緊急避難所5施設には、備蓄品を配備した。地元集会所等への配備は、管理上の問題もあり、配備していない。有事の際には指定避難所から送る。

**問** 防災訓練で、消防団が安否確認を行っているが、避難訓練・誘導訓練がない。今後計画しているか。

**答** 井本参事兼総務課長

避難訓練の必要性は、認識している。消防団と実施に向けて検討する。

**問** 町職員・消防団員・日赤奉仕団等重複している町民の方が多い。場面に部分が出てくる。その為にも、自主防災組織や地域リーダー等の育成が必要。避難後生活にも重要と思うが、このような活動組織はあるか。また連携はとれているか。

**答** 井本参事兼総務課長

自主防災組織との連携は、ほとんどない。避難所運営等でも必要不可欠な組織と認識している。今後検討していく。

**問** 夜間災害時の対応として、防犯灯と兼ねた誘導灯はあるか。

**答** 立川教育長

学校防災計画に沿って行っている。防災学習では、VR・AR・タブレット端末を活用し、仮想体験。防災センターでは、防災器具の使い方など体験学習している。これらの成果を学習発表会等で

**答** 井本参事兼総務課長

各避難所への誘導灯は、設置できていない。周辺に防犯灯はあるが、無停電用のものではない。

**問** 既に倒壊している家屋・防犯灯上危険がある空き家への対処は、どう考えているのか。空き家等対策特別措置法で対応出来ないのか。

**答** 吉積企画環境課長

特定空き家とは、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となる恐れ・衛生上有害となる恐れのある状態・著しく景観を損なっている状態・周辺生活環境のため放置することが不適切である状態にあるもの。既に倒壊している家屋は、対象にならない。また、老朽危険空き家除去支援事業にも対象外である。

**問** 特措法の運用に関しては、答弁者の理解とかなり差がある。空き家対策調査委員会・審査委員会等を設置するなど再度検討していただきたい。

**答** 立川教育長

学校防災計画に沿って行っている。防災学習では、VR・AR・タブレット端末を活用し、仮想体験。防災センターでは、防災器具の使い方など体験学習している。これらの成果を学習発表会等で

発信している。

### 固定資産税変更 について

**問** 町政座談会で、固定資産税の課税変更時期について、再検討するとなったが結論は出たか。

**答** 高橋税務課長

結論はまだ出ていない。移行期間について検討している。

**問** 花本町長

一斉にとは、業者からモシステム上出来ないとの回答があるが、別建てで町独自の方法も検討している。公平性を基本スダンスとしており、資料整理が済みしだい再度提示する。

### 起業・就農支援 について

**問** 起業支援の確認と就農希望者への農業機械購入補助・開墾整備補助支援はあるか。

**答** 吉積企画環境課長

地域おこし協力隊任期満了後、希望する起業家には、上限100万円を補助する制度がある。

**問** 佐々木産業課長

新規就農者には、国の経営発展支援事業があ

る。上限1000万円、補助率最大75%である。

### ほうじであそぼう 事業について

**問** この事業はどういうものか。

**答** 清井住民課長

つながらの場づくり緊急支援事業で、臨時交付金事業である。

**問** 募集チラシに対象者は、一学童保育を利用していない小学生と明記されている。何故、この様に区別・差別ともされるような募集をしたのか。

**答** 清井住民課長

学童保育事業未利用者の実態とニーズ把握を目的とした。募集人数を限定したので、学童保育利用者には、案内をしていない。

**問** 公金の事業であり、この事業目的に対して、この募集の仕方は乱暴で疑問がある。人数制限があるのであれば、優先順にするとか詳細で条件設定をするなどの、開かれた事業に対しての公募の仕方があるべきだ。



# 問 町内のハザードマップにおける土砂災害警戒地区の割合は



平原美和 議員

## 建設課 町内ほとんどの住宅は指定されている

**子どもたちの居場所づくりについて**

**問** 上勝の森林を身近に感じる運動公園施設や、図書室の子ども図書館への拡充を検討してほしい。

**答** 松岡教育委員会事務局長兼支所長

クラブや習い事等あり個々の家庭ごと様々な過ごし方がある。図書室から図書館となると大きな予算、人員の確保が必要となり、町全体の優先順位で検討したい。

**答** 吉積企画環境課長

SDGs推進委員会において、子どもの遊び場づくりをテーマに議論を進めている。町施策でも重要事項であり引き続き検討していく。

**上勝小中学校太陽光発電について**

**問** 生きた教材であるソーラーパネルを長く活用するためのメンテナンス状況や耐用年数、保証期間はどのようになっているか。

**答** 松岡教育委員会事務局長兼支所長

電気事業法施行規則改正により、点検が必要ないため小学校は保安点検要領により管理を行う。中学校は高圧電力契約のため適格事業者が保守点検を行い、学校が保管規定、保安点検要領により管理を行う。

法定耐用年数は17年で設置から14年経過。製品寿命は20〜30年のため、2030〜2040年頃の見込み。

**問** 耐用年数後に再度、設置予算確保の見込みはあるか。

**答** 花本町長

FIT制度の存続、補助事業制度の有無に関わる。環境には優しいが採算ベースを考慮しないと投資は難しい。

**問** 学校で発電された売電収入を子どもたちに還元するため、図書購入費用としてはどうか。

**答** 松岡教育委員会事務局長兼支所長

例年教育振興基金へ積み立てている。使い道が明記され、寄付金等も含まれている。積立を続け、取崩しはしていない。

**防災対策と備蓄について**

**問** 町内の耐震診断や耐震化促進の補助金利用状況、土砂災害警戒地区にあたる住宅割合はどの程度か。

**答** 笹尾建設課長

木造住宅耐震化は19%。昭和56年以前の建物は、旧耐震基準となるため耐震性がないと判断し算出。

町内耐震診断実施数は82件。耐震改修促進補助金は1件のみ。

ハザードマップ各警戒区域には、町内ほとんどの住宅がエリアに指定されている。

**問** 14ヶ所の避難所の収容人数と備蓄品目と数量はどの位か。

**答** 井本参事兼総務課長

・高鉾公民館114人・傍示定住センター(体育館込み)173人・福原ふれあいセンター55人・上勝町コミセン118人・基幹集落センター77人・上勝小学校体育館166人・上勝中学校155人・上勝中学校体育館226人・旭僻地集会所91人・老人福祉セ

ンター6人・在宅介護支援センター81人・エンジンバラ50人・ピーター40人・ケアハウス鳩の家18人合計1440人。

備蓄品は指定緊急避難所の5ヶ所へ、テント、パーティション、簡易ベッド・トイレ、マンホールトイレ、発電機、蓄電池・毛布、タオルケット、作業灯ワークランプ、ガソリン携行缶、ランタン、携帯用充電器、延長コード等あり。

落合の倉庫、旧福原小学校体育館の備蓄品は、アルファ米1500袋

米・パン類640、白米(アレルギー対応商品、主食として)950缶詰168菓子類(ビスコ)120水5000ml528本水2l108本など。

**問** 町民人口あたり一日分程度の食料備蓄量とされる。ぜひもう一日分程度の確保を検討願う。

**答** 町民人口あたり一日分程度の食料備蓄量とされる。ぜひもう一日分程度の確保を検討願う。

**ごみステーションのごみの入札について**

**問** 町民が分別し、持ち込んだごみの行き先である入札業者選定基準はどうなっているのか。

**答** 吉積企画環境課長

処理価格の安価なところ、買取価格の高いところを基本としつつ、循環型社会形成推進基本法では廃棄物処理やリサイクルの優先順位を決定している。リデュース、リユース、リサイクル、熱回収の順で、適正処分としてはアルミつき紙パックは、4000円の運搬費をかけてパルプへ資源化している。他業者の場合固形燃料となってしまうため費用をかけマテリアル化できる業者への引き取り依頼している。

ペットボトルについては、100%リサイクルされており、再度ペットボトル再生は32%、残り38%は卵パック等のシートに、26%は繊維、残り4%は結束バンドやごみ袋等へ生まれ変わっている。6年度より、持続可能な循環型社会実現に資するため、サントリイホールディングス株式会社との協定締結に基づき、ボトルtoボトルの水平リサイクルに切り替える。ゼロウェイストの観点から、適正かどうか引き続き考慮して処理をしていく。





日下一茂 議員

## 問 上寺内分譲地について

建設課長

### 町のホームページで随時募集中

**問** 現在の進捗状況はどのようになっているのか。

**答** 笹尾建設課長

令和5年4月10日から6月30日まで募集。4月号広報の折り込みチラシ、また町のホームページで案内したが問い合わせはない。

募集期間を過ぎているが、町ホームページでも掲載し、随時募集している。

**問** 今の現状では売れていない。購入後の条件は。

**答** 笹尾建設課長

申込条件は、既婚者又は入居までに婚姻予定の方で、引き渡し後3年以内に住宅を建築し、入居できる方、地区の活動に参加すること、分譲の条件は5年間定住し、土地及び宅地を第三者に譲渡、もしくは賃貸借、その他権利移転をしないこととしている。

**問** 二区画分譲しているがそのうちの一区画は狭いと聞いた事があるのか、二区画合わせて一区画として売却する考えはないのか。

**答** 笹尾建設課長

既に住宅用地として分譲、造成しているので住宅用地に困窮している方に売却したい。二区画合わせは考えていない。

**答** 花本町長

住宅専用であれば駐車場も確保できるスペースも有るので二人の方に分譲したい。



上寺内分譲地

### 町水道について

**問** 最近地震が多いが町水道の耐震用の水道管を各家庭に引き込めないか。

**答** 笹尾建設課長

東地区の水道施設の更新工事は、本管口径75ミリまでは耐震管で、口径50ミリ以下の給水管等は水道用ポリエチレン管、黒色の二層管で計画しており、小口径も耐震管があるのか調べておく。しかし水道メーターまでが町管理で宅内への配管は個人管理である。



町水道

### 新藤川橋東詰交差点について

**問** 寺内線より県道16号線に出る新藤川橋東詰交差点は非常に確認しづらい。カーブミラーはあるが冬は霜で見えない時もある。

**答** 笹尾建設課長

既に県担当者とは何度か現地確認を行っており、寺内方面から町道交差点位置をトンネル側にずらす案、ゼブラの形状変更する案を県と県警交通規制課が協議中である。



新藤川橋東詰交差点

### 町営バスについて

**問** 町営バスの空車が目立つが乗車人数は。

**答** 松岡教育委員会 事務局長兼支所長

業務を委託している大新東から毎月提出されている運賃集計、料金確認表において人数確認や年二回実績報告がある。人口減少に伴い、バスの利用人数が年々減っている。これから住民の生活に必要な旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図りたい。



町営バス

# 問 保育園、小学校上の木を伐採してほしい



高石雅弘 議員

## 町長 地権者に賛同いただければ対応できる

保育園、プール辺りの日当たりについて

**問** 保育園や小学校の上の木を伐採すれば、環境が格段に向上する。早急に実施してほしい。

**答** 松岡教育委員会

夏場のプールは日当たりが良い。小学校の1階の配膳室は、食中毒等衛生面で日陰でも問題ない。校舎の2階やグラウンド方面は日当たりが良いので、学習環境は悪くない。

**答** 清井住民課長

保育園に何うと、特に冬場の園庭はほとんど日が当たらないとのことだ。木の伐採は、道路の凍結等の対策としても有効である。地権者の同意が得られるよう話をしていきたい。

**問** 教育委員会と住民課では答が正反対の感じがする。教育委員会の答えは、日当たりは十分だ。食中毒の関係からも、陰である今の状態の方がいい。と受けとれる。木を伐採しない方がいいのか。

**答** 花本町長

教育委員会ではないが

答える。「伐採しなくても環境面では特に気にならない。小学校の校舎の1階部分は確かに陰になつてはいるが、それが劣悪な環境で、いろんな問題が生じているという認識はそれほどない。」という回答だと思う。切らなくてもいいということではない。

**問** 地権者に賛同いただければ、行政としても早い段階で対応してもらえないのか。

**答** 花本町長

周りへの影響等も全て管理した上で、早いうちに対応できると考えている。

**要旨** 私も地権者とお話もして努力したいので、よろしく願いたい。

### 彩公園の桜のPRについて

**問** 彩公園には3百本近くの桜が植えられている。開花期には美しい景観となり、上勝町の貴重な観光資源だと思う。積極的にPRしてほしいと思うが、どうか。

**答** 佐々木産業課長

彩公園の桜は、非常に見応えのある景勝地であると認識している。町の

公式ホームページや観光パンフレットの更新時に掲載を予定している。視察用動画にも春の景色として取り入れ、観光PRをしていきたい。

**要旨** 上勝町を紹介するパンフレットやビデオにどんどん使っていたら、町内外にすばらしさを発信してほしい。

### 県道沿いの立木の伐採について

**問** 去年の3月議会において、いっきゅう茶屋下から傍示トンネル近く(下地橋)まで伐採するとの回答だった。計画通りに伐採されるのか。

**答** 佐々木産業課長

地権者の同意が得られれば、途切れなく伐採をしていく予定である。

**問** 下地橋までの伐採に要する期間はどのくらいか。

**答** 佐々木産業課長

年間200mずつ整備をしている。下地橋まで約600mなので、順当にいくれば3年後の令和8年度の完了を想定している。

**問** 費用はいくらか。

**答** 佐々木産業課長  
全部で1100万円から1200万円程度と考えている。

**問** 下地橋まで伐採した後の計画はあるのか。

**答** 佐々木産業課長

現場を精査した上で、県道沿いの未整備林の伐採箇所を選定していきたい。要望が多くあれば、伐採の協力が得られ、かつ効果の高い箇所から事業を実施したい。

### 彩山およびその周辺の整備について

**問** 平成29年度から令和2年度までの4年間で、約2億円かけて整備してきた。令和3年度以降の費用はいくらか。

**答** 吉積企画環境課長

令和3年度から令和5年度までの3年間で、森林整備も含めて1124万5000円ぐらいだ。

### 県道沿いの景観について

**問** 多額の費用をかけた彩山も、先ほどPRをお願いした彩公園の桜も、ピンポイントの観光地だ。そこに行くまでの県道沿いに桜を植えてはどうか。きれいな景色を見ながら目的地に着くのがベストだと思うが、どうか。

**答** 佐々木産業課長

県道沿いに桜を植栽し春に桜並木を通行できれば、すばらしい観光の名所になる。しかし、用地関係者の承諾、木の伐採による県道の通行制限、植栽や維持管理者、維持管理方法の決定等、様々な条件を整える必要がある。特に維持管理には、長期間にわたり多大な労力を要することが想定される。これらの条件をクリアできる意欲ある団体があれば、お問合せいただきたい。桜の苗木の申請も可能である。



令和3年度	1,688,000円
令和4年度	6,737,000円 (森林整備319万円を含む)
令和5年度	約2,820,000円
合計	約11,245,000円



岡本 明 議員

# 問 多額の費用が必要となるタブレット化をどう考えているか

## 町長 上勝町にはメリットは少ない

議会内のタブレット化について

問 議員内でタブレットの話が進んでいる。ペーパーレス化など、良い所がある反面、問題も多く、700万円の導入費と毎年の維持費、数年後の買い替えなど多額の費用が必要となる。タブレット化をどう考えているか。

答 重田副町長

行政のデジタル化は今後も進んでいくと思うがそれぞれの自治体を取り巻く環境は違っており、導入による節減効果も団体の規模と使用方法で大きく変わる。まずはどのように使うか、また、議会での利用以外の活用方法、その効果を町民にしっかりと示していくことが大事なのではないか。

答 花本町長

現代風に言くと、主流になって来ると思うが、行政の規模によっても違ってくる。年4回の定例議会で、紙に印刷した場合、約21,200枚使われ、1枚10円かかったとしても約21万円の削減費用である。タブレットは、5年ごとに更

新が必要になると思う。付加価値は高まるかも分からないが、費用対効果でいうと、上勝町にはメリットが少ないと思う。

座談会について

問 座談会で各地区を回られた感想は。

答 花本町長

トータル216名の参加をいただき、非常にありがたかった。

問 八重地地区で、意見箱を設置して欲しいとの要望があり、本庁と支所に設置をするようだが、各地区の集会所などにも設置をし、広報を配布する時に回収してはどうか。

答 花本町長

本庁と支所では毎日開封する事が可能だが、各地区に設置した場合、いたずらされても困る。まずは、本庁と支所で設置したい。

第三セクターについて

問 長い間、使用料の減免措置を行ってきたが、ズルズルと続けても仕方がない。施設の老朽化もあり、支払う金額を下げる、または、使用料を取るのをやめるなど、大きく方向転換してはどうか。

答 佐々木産業課長

長引く不況と経営不振により、長期間減免を続けてきた。他の市町村を調べてみると、施設の使用料を徴収しているケースは見当たらなかった。指定管理者制度による施設使用料の必要性を再検討し、廃止の方向で考えていきたい。

問 (株)もくさんの中に、不足している大工の養成学校を作ってはどうか。

答 花本町長

封する事が可能だが、各地区に設置した場合、いたずらされても困る。まずは、本庁と支所で設置したい。

答 佐々木産業課長

現在、(株)もくさんでも、大工の養成は必要だと考えており、経験のあるア

アルバイトを雇い、仕事をしながら養成を図っている状況だ。

アルバイトの雇用について

問 新しく従業員を雇った場合、上勝町雇用推進事業という補助金があるが、個人事業者には使いづらい補助金である。茶摘みや果樹の収穫などはほとんどが短期アルバイトで、その補助金を使うことができない。アルバイトを雇用した場合でも、すこしでも補助することはできないか。

答 佐々木産業課長

期間限定となると、補助事業はないが、派遣事業を実施しているかみつ事業協同組合もあるの、相談して欲しい。

町道について

問 旭・神田の上平様宅裏の町道が大きく陥没している。これに伴い、東部様宅前も大きく陥没している。早期対応を。

答 笹尾建設課長

町道神田中央線の質問

の箇所を確認した。予算の状況を見ながら修繕対応したい。

問 町道瀬野尻線、瀬津会館から数か所沈下が見られるが対応は。

答 笹尾建設課長

常温合材で段差をなくす対応をする。

問 町道剣山線、川端建設事務所から落合橋までの舗装の要望が何年も放置されたままであるが、そろそろ検討してはどうか。

答 笹尾建設課長

舗装の要望は聞いているが、道路と民家が非常に近く、作業時に発生する騒音等の問題があり、部分的な対応をしてきた。予算の関係もあるの、検討していきたい。

(※その他)

- ・月ヶ谷温泉の打たせ湯の改修
  - ・森林環境譲与税について
  - ・職員が広報を配る際の意識改革
  - ・キャンプ場、月ヶ谷温泉周辺の遊歩道の修繕について
- 等の質問をした。



# まちのようす



敬老会 (田野々)



花植え (旭)



敬老会 (市宇)



南岡 (藤川) 彩公園のさくら



淵神の塔 (藤川)



座談会 (旭)



上勝中学校 卒業証書授与式



上勝小学校 卒業証書授与式



(岡本)

てお過ごしください。

インフルエンザ、コロナも町内で流行しているようです。十分気を付けてお過ごしください。

多くの町民の方々に読んで頂きたく議会だよりの編集に取り組んでいます。

令和6年度上勝町一般会計予算、各予算が承認され、新年度がスタートしました。

春の日差しとなり、町内で桜の花も満開になりました。

## 編集後記